

学校だより

第32号 ひたちなか市立勝倉小学校

令和5年12月6日（水）発行

〒312-0024 ひたちなか市勝倉3010

TEL 029-272-2546 FAX 029-273-1986



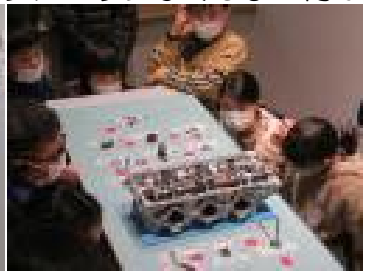
児童数313名 実家庭数 241戸

12月（師走）になりました!!

2023年も最後の月となりました。1年の終わりが近づき、先生が走り回る、普段落ち着いているお坊さんが、たくさんの方で家々を回るなどの忙しい月であると喻えられています。また、「年が果てる（年果つ）」や「四季の果てる月（しはつ月）」など、「年の終わり、四季の終わり」という由来から来た説などもあるそうです。

5年生 校外学習（日産自動車いわき工場）11/15（水）

日産自動車いわき工場は、自動車の心臓部となるエンジンを生産しています。自動車づくりに関する詳しい説明を聞き、エンジン製造工程での分担作業の様子を見たり誤りのないよう徹底して検査や管理を行っていることを学んだりしました。本物の工具を使ってのボルトを締める体験もしました。玄関にあるゲストホールには、3台の車が展示してあり、実際に搭載してあるエンジンを見たり、運転席に座ってみたり、本物の工業製品を身近に感じることができました。子供たちは、コンピュータやロボットなどの機械が生産に大きな関わりがあることや人間の目や手での確認が大切なことなどを、体験を通して学ぶことができました。見学後は、お弁当を食べて、アクアマリンふくしまへ向かいました。広々とした館内で、様々な海の生き物を見ってきました。



3年生 校外学習（神敷台消防署）11/15（水）

3年生も5年生と同じ日（11/15）に校外学習に行ってきました。行き先は、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部・神敷台消防署です。消防署の仕事の内容について説明を聞いたり、消防車や救急車を見学したりしました。また、消火活動も実際に体験させていただきました。体験をしたり、自分の目で確認したりすることで、消防の仕事に携わる人の仕事を理解したり、私たちの命と安全を守るための努力や工夫について知ることができました。





全国学力・学習状況調査の結果

令和5年度は、4月18日に小学6年生と中学3年生を対象に実施されました。内容は、国語、算数、児童質問紙です。

【調査事項】

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等です。

児童質問紙は、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するものです。

結果は、9月末に6年生の児童に返却しました。

本校の平均正答率は、全国の平均正答率を「国語」、「算数」ともに、下回っています。

課題が見られる内容は、主に次のとおりです。

「国語」…・漢字を文の中で正しく書くこと。

㊦ 雑草取りを続けたのですが、いがいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。

→意外（誤答例；以外 無解答；11.1%）

- ・目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめて書くこと。→条件に合わせて40字以上、60字以内に書く問題でしたが、無解答が、40%でした。
- ・日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。
→「言う」などの尊敬語や「聞く」などの謙譲語について理解しておらず、無解答も33.3%でした。

「算数」…・切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書くこと。→Aの角がテープを切って開く前の角であることに着目できず、正三角形の一つの角の大きさが 60° であることから 60° と解答している誤答が多かったです。

- ・テープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書くこと。→本校で一番正答率の低い問題（高さが等しい三角形で底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断する）でした。

「児童質問紙」においてよかった内容

○友達関係に満足している。○授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。

○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。

「児童質問紙」において課題のある内容

△授業時間以外の読書量 △新聞を読むこと △家庭等での勉強時間

国語も算数も、説明文を読み、自分の考えを答える問題が多いです。普段から、説明文を読んだり、自分の考えを表現（書く、話す）する活動を取り入れています。学習は、積み重ねが大事です。今後も学力向上に向けて、分かる授業づくりに努めてまいります。